

学科名	声優・演劇科
コース名	
授業科目	応用演技Ⅱ
必選	選
年次	2年次
実施時期	後期
種別	実習
時間数	40
単位数	1
担当教員	オーハシヨースケ
実務経験	有
実務経験職種	俳優・演出・演劇教育家
授業概要	<p>インボディメント・エクササイズ  ～身体性を深めるカラダ作り～  インボディメント(EMBODIMENT)の視点、すなわち心とカラダを一つに捉える視点から  ドラマする力、演劇性を深かめる身体を練り上げるカラダ作りをする。</p>
到達目標	<p>相手を受け取る、言葉やイメージを受け取とれるカラダの感受能力をプロとしての俳優・声優、身体表現者の域に高める。  想いをリアルに身体で表現できる、象徴的な身体表現ができ声と動きとキャラクターを一体的に表現できる、ドラマを創る  プロとしてのカラダのしなやかさと強度を身を高める</p>
授業方法	<p>毎回基本フィジカルトレーニングとして、3つのムーブ、3つのほぐし、言葉の体操(アハメーション)を実施。  カラダ=ココロの原則に則り、各回一つのテーマに沿ったEMBODIMENTエクササイズを実施する。</p>
成績評価方法	<p>授業での積極性、こちらが出す課題への適格なプレゼンテーション、エチュードの表現力等を採点していく。  また、振り返りとしてレポートを提出してもらい、採点をする。</p>
履修上の注意	<p>フロアシューズなど上履き、ジャージ等体操着を着用。アリーナを他学科と共同使用なので使用上のルールを守る。</p>
教科書・教材	<p>ベーシックテキストを使用。必要に応じて印刷物を配布。</p>

授業計画	
第1回	立つと倒れる～自分の重心を知る～重量を感じる グループ課題を出して、グループでフィジカルシアター：グループで滝を表現
第2回	受ける・感受するとゆだねる：重力を感受する相手を受ける～後ろ倒れ～ 昆布と波 グループ課題を出して、グループでフィジカルシアター：グループで風を表現
第3回	脱力と歩く：3つの動き、3つのほぐし、ストレッチ、 グループ課題を出して、グループでフィジカルシアター：グループで一匹、怪獣を創る
第4回	感情、情動、体性感覚と身体性：感情とからだ。 グループ課題を出して、グループでフィジカルシアター：カラダのマスクで創るオムニバスストーリーⅠ
第5回	声を身体化する：オイリュトミーの身体性。動物発声、動きとカラダ、 グループ課題を出して、グループでフィジカルシアター：不思議な動物園パレード
第6回	戯曲の示す二つの世界観を身体性で表現①   エルコスの祈り 人間とAIロボット 戯曲をカラダで読む
第7回	戯曲の示す二つの世界観を身体性で表現②   エルコスの祈り 人間とAIロボット 戯曲をカラダで読む
第8回	戯曲の示す二つの世界観を身体性で表現③    欲望という名の電車・二つのアメリカ 世界観 出来事 キャラクター
第9回	戯曲の示す二つの世界観を身体性で表現④    欲望という名の電車・二つのアメリカ 世界観 出来事 キャラクター
第10回	押す引く：パントマイムの壁押し、気のボール、グループ課題を出して、フィジカルシアター：遊園地の風景
第11回	アンサンブルと身体性：すり足で出会いと別れ～仕掛け開き 戯曲の示す二つの世界観を身体性で表現 ② あの世とこの世
第12回	キャラクターと身体性：椅子物語 7つのイスに坐る7つのキャラクターをフィジカルで表現
第13回	キャラクターと身体性：椅子物語 7つのキャラクターの物語を身体的に構成する
第14回	カラダのマスクで創るオムニバスストーリー
第15回	不思議な動物園パレード